



午後6時、札幌滝上ふるさと会会長の小檜山博氏のあいさつ後、同窓会がスタート！参加者はジンギスカンを囲みながらふるさと滝上での懐かしい思い出話をや、友人知人との再会を楽しみました。

同窓会では参加者から近況報告が行なわれたほか、ふるさと選舉では小檜山会長のサイン本や滝上の農産物など豪華賞品が参加者にプレゼントされ、会場は大いに盛り上がりました。

9月29日（金）、滝上町を故郷とする人が一堂に会し、交流を深める「ふるさと滝上大同窓会」がサッポロビール園ボプラ館（札幌市）で開催されました。

4回目を迎える大同窓会は会場を再び札幌に移しての開催。今年は交流の範囲を拡げようと全国各地の滝上出身者、ご縁のある方に案内。札幌近郊の方を中心遠くは関東圏からも参加いただき約200人の出席のもと盛大に行なわれました。



ふるさと会会長 小檜山博氏



安心なものづくり ～和ハッカを使つた新商品開発～

滝上町での和ハッカ栽培は明治後半からはじまり、100年以上の歴史があります。一時は消滅の危機にありました。しかし、滝上の高品質なハッカが再び見直されています。

平成28年、生産者と商工会が立ち上げた「滝上町和ハッカ・ラボ」が独自ブランドとして、今年、釣りなど快適に安心して楽しむためのアイテム「SUIT COOL（スイットクール）アウトドアミスト」の製品化にこぎつけました。

この商品の特徴はもともとハッカには蚊やブヨを寄せ付ける効果があるとされており、それら効果のほか、ハッカ成分100%とい

ます。この商品は町内「道の駅」などで販売。和ハッカの魅力をもつと知っています。



芝ざくら植栽60年記念プロジェクト

『集められるだけ集めたい！』

60年分の写真を大募集！

滝上町の「芝ざくら滝上公園」は、芝ざくら植栽60年を迎えます。そこで60年を記念して、過去から現在にかけて60年分の「芝ざくら滝上公園」で撮られた写真を募集します。募集要項は町のホームページもしくは募集チラシをご覧ください。

▶問い合わせ先 商工観光課商工観光係 ☎ 29-2111(内249)

芝ざくら
滝上公園で
撮った

出店を決めた㈱中川

故郷たきのうえを想う応援団 大集合～ふるさと滝上大同窓会札幌で開催～

ふるさと通信

行役 場課
滝上町務
〒099-5692
紋別郡滝上町旭町
電話0158-29-2111
FAX0158-29-3588
URL <http://www.town.takinoue.hokkaido.jp>

人口動態
(9月末現在)
世帯数 1,460世帯
人口 2,684人

今年9月にAコープ滝上店（栄町）の閉店を受け、新たな食料品店出店のため急ピッチで工事が進められてい
た「まちなか活性化テナント事業」貸店舗がこのほど完成し、9月7日、町内初となる公設民営型スーパー「スリーパーなかがわ」がオープンしました。店舗は平屋建てで、生鮮食品のほか、お弁当や日用品などを取り揃え、飲食店や住民が気軽に立ち寄れる休憩できるスペースも併設されています。このまちなか活性化テナ



ント事業では町が施設の改修や駐車場を整備、民間の事業者に有償で貸し、施設を運営する公設民営型を採用。町はオホーツクはまなす農協から無償で建物を譲り受け、建物の改修を行い、店内設備費用等への補助とあわせ、総額約1億9千万円を



負担しました。オープンのこの日、開店を待ちに待つた住民が集まる中、先立ち行われたオープンセレモニーでは、長屋栄一町長から「地域の皆さんにまちなか活性化の拠点として活用していただき、まちなかににぎわいを取り戻してほしい」とあいさつ。セレモニー終了後、店内はにぎわい、生鮮食品を取り扱うスーパーが再び戻り、住民に笑顔が戻りました。

ストアード中川修司氏は「町の将来を考えた時、誰かが継承しなければ人口減少に拍車がかかること」と思いました。町民に愛される店づくりを目指していました。